

平成26年度 第1回 宇都宮市民大学運営協議会

日 時 平成26年4月23日（水）
午前10時30分～
会 場 人材かがやきセンター研修室
(宇都宮市中央生涯学習センター5階)

次 第

1 開 会

2 挨 拶

3 議 題

- (1) 平成25年度宇都宮市民大学事業報告について 資料1
- (2) 平成25年度宇都宮市民大学収支決算について 資料2
- (3) 平成26年度宇都宮市民大学事業計画について 資料3
- (4) 平成26年度宇都宮市民大学収支予算について 資料4

4 その他

5 閉 会

宇都宮市民大学運営協議会委員名簿

任期：宇都宮市民大学運営協議会運営要領第4条の規定による期間
(平成24年9月1日～平成26年8月31日)

No.	氏名	所属団体等役職
1	あいはら えつお 響庭 悦夫	作新学院大学・作新学院女子短期大学部 事務局長
2	いしづか みきお 石塚 幹男	株式会社下野新聞社 編集局総務部長
○ 3	おかだ かずなり 岡田 一成	宇都宮共和大学 事務局長
4	かわもと きよし 川本 清	帝京大学 宇都宮キャンパス 事務長
◇ 5	こばり きょうこ 小針 協子	とちぎボランティアNPOセンターぽぽら 主任研究員
◎ 6	たけざわ かずお 竹澤 一夫	株式会社栃木放送 常務取締役
7	なかじま そうこう 中島 宗皓	宇都宮大学 地域連携教育研究センター センター長
8	はせがわ きょうこ 長谷川 京子	宇都宮市生涯学習センター運営審議会 委員
9	はなづみ かずこ 花積 和子	宇都宮市生涯学習コーディネーター
◇ 10	ますだ としかず 増田 寿一	財団法人とちぎ未来づくり財団 事務局長

(五十音順)

◎ 会長 ○ 副会長 ◇ 監事

平成25年度宇都宮市民大学事業報告について

平成25年度は、20周年記念講演会（前期）、公開講座（後期）、専門講座を12講座（前期6講座、後期6講座）開催した。

開催期間は、平成25年4月21日～12月20日、受講者数は20周年記念講演会353名、公開講座180名、専門講座615名で修了者501名（修了率81.5%）となった。

1 20周年記念講演会及び公開講座

(1) 20周年記念講演会（前期）

- ア 開催日時 平成25年4月21日（日） 午後2時～午後4時30分
イ 会場 宇都宮短期大学 長坂キャンパス 須賀友正記念ホール
ウ 内容 ・オープニングコンサート（宇都宮短期大学の学生等による演奏）
・20周年記念式典及び合同開講式
・記念講演会 演 題 「ピアノ音楽の楽しみ」
講 師 倉本 裕基 氏（作曲家・ピアニスト）
エ 受講者 353名

(2) 公開講座（後期）

- ア 開催日時 平成25年10月24日（木） 午前10時30分～正午
イ 会場 宇都宮大学 峰キャンパス 大学会館
ウ 演 題 「韓流ドラマが映し出す 現代韓国社会と文化」
エ 講 師 崔 寶允（チェ・ボユン）氏（宇都宮大学 国際学部 講師）
オ 受講者数 180名

2 専門講座

「別紙1」「別紙2」のとおり

平成25年度宇都宮市民大学前期専門講座

別紙1

No.	講座名 (開講数) (講座コース)	講 師	開催 期間	(募集定員) [応募者数] 受講者数	修了者数 (修了率)
1	宇都宮市での地震災害の歴史と防災 ～地震対策について考えてみませんか～ (全8回) (ふるさと地域学コース)	・宇都宮大学 教育学部 教授 中村 洋一 氏, 教授 伊東 明彦 氏 ・宇都宮大学 工学部 教授 今泉 繁良 氏, 教授 入江 康隆 氏	5/17 ～6/28	(50) [45] 45	32 (71.1%)
2	[宇都宮短期大学連携講座] ミドル世代の心豊かな生活のために ～子育てと介護のはざまの中で～ (全7回) (今を読み解く現代社会コース)	・宇都宮短期大学 人間福祉学科 助教 勝浦 美智恵 氏, 教授 天野 マキ 氏 助教 大出 理香 氏, 専任講師 平賀 紀章 氏 ・宇都宮短期大学 音楽科 准教授 崎谷 直 氏, 准教授 山本 久美子 氏	5/18 ～6/29	(30) [7] 7	5 (71.4%)
3	俳句入門講座 ～はじめての五七五～ (全7回) (暮らしを彩る教養・文化コース)	・俳人協会理事 馬酔木 ^{あしび} 同人 会長 根岸 善雄 氏 ・俳人協会会員 馬酔木同人 緑川 啓子 氏	5/16 ～6/20	(50) [57] 51	47 (92.0%)
4	郷土に縁のある作家たち ～ふるさとを語る～ (全8回) (暮らしを彩る教養・文化コース)	・児童文学作家 高橋 秀雄 氏 ・エッセイスト 志賀 かう子 氏 ・詩人 柴田 健一 氏 ・文筆家 神山 ^{ともこ} 奉子 氏 ・小説家 松本 富生 氏, 水樹 涼子 氏 ・イラストレーター 米倉 ^{まみ} 万美 氏	5/23 ～7/4	(50) [69] 63	51 (81.0%)
5	生活の中にある『なぜ』 ～みまわすと身のまわり 意外と科学的～ (全9回) (暮らしを彩る教養・文化コース)	・宇都宮大学 名誉教授 田原 博人 氏, 名誉教授 清水 裕子 氏 ・宇都宮大学 教育学部 教授 赤塚 朋子 氏, 准教授 大森 玲子 氏	5/20 ～7/8	(50) [68] 63	50 (79.4%)
6	古里宇都宮の伝統文化探訪 ～祭りにかける人々の情熱をさぐる～ (全7回) (コミュニケーション学コース)	・宇都宮伝統文化連絡協議会 会長 柏村 祐司 氏, 副会長 池田 貞夫 氏 ・栃木県立博物館 特別研究員 篠崎 茂雄 氏 ・鹿沼いまみや付け祭り 屋台保存会 副会長 宇賀神 尠 氏 ・伝馬町自治会 屋台保存会 会長 上野 菊雄 氏	5/14 ～6/18	(50) [80] 75	68 (90.7%)
合 計				(280) [326] 304	253 (83.2%)

※ () 内の回数は、20周年記念講演会を含む

平成25年度宇都宮市民大学後期専門講座

別紙2

No.	講座名 (開講数) (講座コース)	講師	開催 期間	(募集定員) [応募者数] 受講者数	修了者数 (修了率)
1	[宇都宮大学連携講座] 里山の今、そして未来 ～人と自然が折り合う空間の再発見～ (全7回) (ふるさと地域学コース)	・宇都宮大学 農学部 教授 山本 美穂 氏, 教授 大久保 達弘 氏 教授 飯郷 雅之 氏, 教授 平井 英明 氏 附属里山科学センター 科学技術振興研究員 平井 雅世 氏 ・宇都宮大学 教育学部 准教授 佐々木 和也 氏 ・宇都宮大学 雑草科学センター 准教授 西尾 孝佳 氏	11/14 ～12/19	(30) [54] 44	33 (75.0%)
2	仏像から宇都宮の歴史・文化を探る (全7回) (ふるさと地域学コース)	・宇都宮市文化財保護審議委員会 委員 大嶽 浩良 氏 ・小杉放菴記念日光美術館 顧問 北口 英雄 氏	10/31 ～12/12	(70) [122] 85	74 (87.1%)
3	シニアの健康 ～笑いは人生 元気のみなもと～ (全8回) (今を読み解く現代社会コース)	・医師 松本 光正 氏 ・日本笑い学会 講師 藤井 敬三 氏 ・ストレスカウンセラー・生活心理士 兼子 裕子 氏 ・社会人落語家 平井 幸雄 氏 ・僧侶・陶芸家 柴田 宋休 氏	10/29 ～12/10	(50) [77] 68	55 (80.9%)
4	宇都宮の文化・工芸アーティストたち ～温もりを感じる、そこにもものづくりの繊細さ が同居して～ (全7回) (暮らしを彩る教養・文化コース)	・日展会友 日工会評議員 陶芸作家 谷口 勇三 氏 ・拓版画家 坂本 富男 氏 ・クィーン洋菓子店 オーナーパティシエ 大濱 幸雄 氏 ・とらっとりあ天野 シェフ 齋藤 朋一 氏 ・栃木県立小山北桜高等学校 元校長 高垣 由男 氏 ・青源味噌株式会社 社長 青木 敬信 氏	10/28 ～12/16	(50) [46] 45	41 (91.1%)
5	現代アート入門講座 ～アートを楽しみ、アートでまちを生き活き と！～ (全9回) (暮らしを彩る教養・文化コース)	・東京都現代美術館 (MOT) チーフ・キュレーター 長谷川 祐子 氏 ・株式会社柿沼事務所 代表 書家 柿沼 康二 氏 ・文星芸術大学 学長 上野 憲示 氏 ・文星芸術大学 美術学部 教授 林 香君 氏 ・アーティスト タムラ サトル 氏 ・東京大学大学院 隈研吾研究室 マッテオ・ベルフィオーレ 氏 ・クリエイティブ・ディレクター 仲原 正治 氏	10/25 ～12/20	(50) [50] 48	28 (58.3%)
6	宇都宮ゆかりの『小倉百人一首』から学ぶ コミュニケーション ～今こそ詠みたい！三十一文字のラブレター～ (全7回) (コミュニケーション学コース)	・宇都宮かるた会 会長 加藤 光伸 氏 ・國學院大學栃木短期大学 日本文化学科 教授 林田 孝和 氏 ・月刊誌「短歌たかむら」編集長 高橋 淑乃 氏	11/1 ～12/6	(30) [25] 21	17 (81%)
合 計				(280) [374] 311	248 (79.7%)

※ () 内の回数は、公開講座を含む

平成 25 年度宇都宮市民大学収支決算について

収入の部

宇都宮市民大学運営協議会(単位:円)

款	項	当初予算額(A)	決算額(B)	差引(B)-(A)	摘要
1 交付金	1 市交付金	2,700,000	2,700,000	0	宇都宮市より
2 受講料	1 受講料	2,315,000	2,390,000	75,000	
3 雑収入	1 雑収入	1,000	239	△ 761	預金利子
合 計		5,016,000	5,090,239	74,239	

支出の部

(単位:円)

款	項(目)	当初予算額(A)	決算額(B)	差引(B)-(A)	摘要
1 総務費		346,000	243,570	△ 102,430	
	1 報償費	304,000	193,200	△ 110,800	委員謝金
	2 需用費	15,000	13,693	△ 1,307	会議茶代等
	3 役務費	27,000	36,677	9,677	開催通知郵送料等
2 事業費		4,670,000	4,846,669	176,669	
	1 報償費	2,773,000	2,501,960	△ 271,040	講座講師謝金
	2 需用費	721,000	1,499,407	778,407	
	(①消耗品費等)	306,000	1,121,167	815,167	講座紙代等
	(②食糧費)	62,000	63,228	1,228	講師茶代等
	(③印刷製本費)	343,000	304,512	△ 38,488	パンフレット作成等
	(④修繕料)	10,000	10,500	500	機器修繕
	3 役務費	213,000	205,890	△ 7,110	
	(①通信運搬費)	169,000	168,000	△ 1,000	募集パンフレット郵送料等
	(②手数料)	42,000	37,590	△ 4,410	講師謝金振込手数料等
	(③保険料)	2,000	300	△ 1,700	講師保険代
	4 委託料	213,000	154,350	△ 58,650	託児業務委託等
	5 使用料	330,000	170,285	△ 159,715	館外学習貸切バス料金等
	6 負担金, 補助 及び交付金	420,000	314,777	△ 105,223	専門講座企画運営費
合 計		5,016,000	5,090,239	74,239	

決算収入額	5,090,239 円
決算支出額	5,090,239 円
差 引	0 円

監 査 報 告 書


宇都宮市民大学運営協議会設置要領第7条第2項の規定に基づき、同協議会の収支決算について、関係諸帳簿及び証拠書類等を監査しましたところ、いずれも適正であり、決算書のとおり相違ないことを認めます。

宇都宮市民大学運営協議会

会長 竹澤 一夫 様


平成26年 4月 9日

監 事

小針 協子 

平成26年 4月 9日

監 事

増田 寿一 

平成 26 年度宇都宮市民大学事業計画（案）について

1 平成 26 年度事業の考え方

高度で専門的な学習ニーズに応える市民大学は、平成 22 年度以降、「学んだことを地域で生かし、地域で活躍できる人づくり」を目的の一つとして付加し、事業を展開してきた。その結果、受講者間における、いわゆる「学縁」が形成され、更なる主体的な活動に結びついた事例が見られるなど、一定の効果があったものと評価できる。

また、市内に 18 ある生涯学習センターや人材かがやきセンターにおいても、様々な「学び」を提供しており、年々充実を見せている。

住民に身近な社会教育施設である、各生涯学習センターにおいては、「生活課題・地域課題の解決に向けた学びの提供」に重点的に取り組んでおり、地域教育の推進拠点である、人材かがやきセンターにおいては、顕在化してきた社会的課題に対応した講座や市内全域を対象とした人材育成講座、生涯学習センターのモデルとなる先導的講座の企画・実施など、その時々々の社会情勢などにより変化する時事的なテーマに柔軟に対応し、「地域教育の推進」において中核的役割を担っている。

一方、「市民大学」、「生涯学習センター主催講座」、「人材かがやきセンター主催講座」それぞれにおいて、「地域で活躍できる人づくり」を意識した講座に重点が置かれている状況となっている。

さらに、生涯学習センターにおいては「地域で活躍できる人づくり」が喫緊の課題となっているため、生涯学習・社会教育の役割の一つである個人の要望に基づく教養講座などが極めて少ない状況にある。

このような状況を踏まえ、平成 26 年度から市民大学においては、「生涯学習センター主催講座」、「人材かがやきセンター主催講座」との差別化を図り、これまで同様、高等教育機関との連携により高度で専門的な学習ニーズに応えるとともに、本市の生涯学習事業の中で唯一の有料講座として、心豊かに市民生活を送るための教養講座や、郷土愛を育む地域の文化・歴史講座など、市民の知的好奇心を満たし、生きがいや精神的な豊かさなど市民生活に潤いを与える学習機会の提供に重点的に取り組んでいく。

2 前期講座

(1) 合同開講式・公開講座

専門講座受講者・一般市民を対象に、合同開講式・公開講座を開催する。

- ア 日 時 平成26年5月24日（土）午前10時～正午
- イ 会 場 文星芸術大学 大講義室
- ウ 内 容 ・合同開講式
・講演会
- 演題 「マンガの^{ちから}力を知る
～大学でマンガを学ぶとはどういうことか～」
- 講師 文星芸術大学 美術学部 美術学科 マンガ専攻
准教授 田中 誠一 氏

(2) 専門講座

表1のとおり、生涯学習コーディネーター企画講座を5講座（No.1，2，3，4，6），大学連携講座を1講座（No.5）開催する。

- ア 開催期間 平成26年6月2日～平成26年7月22日
- イ 開催回数 7回～9回（公開講座1回を含む。）

【表1】前期専門講座一覧

No.	講座名（開講数） （講座コース）	講師	開催 期間	定員
1	下野における戊辰戦争 ～宇都宮戦争を中心に～（全9回） （ふるさと地域学コース）	宇都宮市文化財保護審議委員会 委員 大嶽 浩良 氏	6/3 ～7/22	50人
2	『小倉百人一首』の歴史学 ～縁は愉快だ 宇都宮～（全7回） （ふるさと地域学コース）	文星芸術大学 美術学部 准教授 福田 三男 氏 日本大学 文理学部 教授 関 幸彦 氏 益子町・宇都宮市郷土史研究家	6/6 ～7/11	50人
3	知って得する 気象講座 ～天気のおもしろさと自然災害～（全7回） （今を読み解く現代社会コース）	宇都宮地方気象台 防災管理官 気象情報官 地震津波防災官 業務・危機管理官 防災気象官	6/2 ～7/7	50人
4	夢への挑戦 陸！海！空！ ～その発想とプロセスを学ぶ～（全8回） （今を読み解く現代社会コース）	慶應義塾大学 名誉教授 清水 浩 氏 社会システムデザイン株式会社 代表取締役社長 宮田 秀明 氏 帝京大学 理工学部 教授 久保田 弘敏 氏 宇宙航空研究開発機構（JAXA） チーフマネージャー 渡辺 安 氏 宇宙科学研究所 助教 羽生 宏人 氏 東京藝術大学 美術学部 准教授 八谷 和彦 氏 ほか	6/6 ～7/18	50人
5	『水』ふしぎの世界 ～水の特性とスポーツ・食・芸術との関わり～ （全8回） （暮らしを彩る教養・文化コース）	文星芸術大学 美術学部 教授 島野 安雄 氏 教授 林 香君 氏 准教授 田中 久美子 氏 宇都宮文星短期大学 地域総合文化学科 教授 野澤 謙 氏 助教 大津 智仁 氏	6/2 ～7/14	50人
6	下野薬師寺を探る ～古代東国仏教の中心寺院～（全7回） （暮らしを彩る教養・文化コース）	栃木県考古学会 会長 橋本 澄朗 氏	6/5 ～7/10	50人

3 後期講座

(1) 合同開講式・公開講座

専門講座受講者・一般市民を対象に、合同開講式・公開講座を開催する。

- ア 日 時 平成26年10月
イ 会 場 作新学院大学
ウ 内 容 未定

(2) 専門講座

表2のとおり、生涯学習コーディネーター企画講座を4講座（No.1～No.4）、大学連携講座（作新学院大学）（No.5）、事務局企画による講座（No.6）を実施する。

- ア 開催期間 平成26年11月～平成26年12月
イ 開催回数 未定

【表2】後期専門講座一覧

No.	講座名	開催期間
1	老後を安心して暮らすために ～今、何をどうすべきか～ (今を読み解く現代社会コース)	11月～
2	国の曙『弥生時代』を知る ～東国、そして栃木～ (暮らしを彩る教養・文化コース)	11月～
3	世界無形文化遺産“和食”文化を見直そう！ ～豊かな自然の食材で、旨くて美しい日本の料理を～ (暮らしを彩る教養・文化コース)	11月～
4	仏像の歴史を探る ～素晴らしい仏像と出会うために～ (暮らしを彩る教養・文化コース)	11月～
5	作新学院大学連携講座（タイトル未定） (コース未定)	11月～
6	事務局企画講座（タイトル未定） (コース未定)	11月～